

#### ■ベトナム：EVN、ビントゥアン省等に風力発電プラントを建設予定

地方当局によると、ベトナム中南部ビントゥアン省に2010年中を目途に風力発電所が2カ所建設される計画である。ひとつはベトナム電力公社（EVN）による出力2.4万kW、残る1カ所はベトナム再生可能エネルギー会社（REVN）による出力5万kWの発電所である。完成すれば、同省の風力プラントはREVNによる既設の1カ所（出力0.75万kW。将来、3万kWに増強予定）と併せ3カ所となる。また、EVNはデンマークのODAを活用して、ニントゥアン省にも風力発電所を建設する計画で、詳細は明らかではないが、地元紙によると国内最大とされる。なお、ベトナム国内には風力発電所の適地が多いとされているが、EVNへの売電単価が安く優遇政策もないことから民間投資は進んでいない。このため、ベトナム商工省は2009年7月、風力発電の投資促進を目的にドイツ技術協力公社（GTZ）と向こう2年間、「技術支援と法的枠組の策定」に関する協力合意書を結び、優遇策等を検討しているところである。